下館ロータリークラブ会報



SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2010~2011 RI会長 レイ・クリンギンスミス RIテーマ 地域を育み、大陸をつなぐ

/Building Communities—Bridging Continents

筑西の街づくりの

志に触れる!

例会日時/水曜日 12:30~13:30 ※欠席の場合は午前 10 時までに連絡願います ホームへ°ーシ゛ http://www.shimodate-rc.gr.jp/

次週のプログラム

9月22日 藤木ガバナー補佐来訪

本日のプログラム

外部卓話

ピアニスト 佐々木知子氏

2010年9月15日 第2185号(2010/9/8例会報告)

小林一彦 会長 会長挨拶

ロータリー財団の教育的プログラムのひとつである研究グループ交換(GSE)についてお話したいと思いま す。と言うのは、下館ロータリークラブが推薦いたしました新井和雄会員の会社に勤務し、且つ下館ロータ ーアクトクラブ会員の滝田純一君が9月5日GSEの一員として英国(スコットランド)に旅立ちました。 このGSEは、地区内の優秀な実業人4名を選び、ロータリアン1名が引率して、4週間ないし6週間の海外 視察を行うプログラムです。内容は、ホームステイしながら同業者の視察や意見交換、伝統・文化体験・公 共施設などの訪問、レクリエーションの機会もあります。旅行費や滞在費はロータリークラブなどが負担し、 日常生活に必要な英会話能力などが必要です。交換の組み合わせは、国際ロータリーの承認を受けます。団 員の年齢は、職業経験の浅い25歳~40歳の男女が対象で、民間では世界最大規模の教育プログラムです。

理事会・幹事報告 鈴木光則 幹事

幹事報告

- 1. クラブ現況報告書受理 岩瀬ロータリークラブ
- 2. 例会場変更の案内

岩瀬ロータリークラブ

9月8日 午後7時 桜川市中央公民館 通常例会場の都合のため

9月22日 休会

10月5日 午後12時30分 新世代の体験学習のため 真壁ロータリークラブ

9月7日 松乃鮨 夜の例会のため

岩瀬ロータリークラブ 会報受理 結城ロータリークラブ

表彰受賞

09-10 年度の会員増強の取り組み に対し、ジョン・ケニー前会長から「会 員増強推進計画表彰」を受賞しま



ようこそ下館 RC へ

- (社) 下館青年会議所 前理事長 白井佐智子 様
- (社) 下館青年会議所 野口昌司 様
- ●しもだて紫水 RC 佐藤世事 様

ご挨拶(しもだて紫水 RC の活動の一端を紹介頂きました) わがクラブでは米山奨学生の帰国後の活躍ぶりをフォローす る「励ましの旅」(中国)を実施予定です。学業支援の後も相 互理解を深めていこうというものです。



スマイル BOX 永井啓一 委員長

佐藤 世事様 品格を高める為にメイクにまい 永盛 武 白井さんの卓話を記念して! 大関 幸政 白井佐智子さんの卓話愉しみに りました。 白井佐智子さん、野口昌司さんよ 小林 一彦 して居ました。 うこそ。卓話宜しくお願い致しま 溝口 明洋 白井さんようこそおいで下さい ました。本日の卓話楽しみにし す。楽しみにしております。 鈴木 光則 白井佐智子さんの卓話楽しみに ています。佐藤世事様お帰りな していました。 さい。モンゴルの話もぜひ聞か 瀧田 昌甫 足をけがしている中、卓話ご苦労 せて下さい。 様です。楽しみにしております。 新井 和雄 白井佐智子さんの卓話楽しみに 日向野 陽 白井佐智子さんの卓話楽しみに しています。 しています。お父さん泣かない 白井さん卓話楽しみにしていま 根岸 隆男 で下さい。 す。足は大丈夫ですか。 娘が卓話をします。よろしくお 押田 浩 白井様の卓話楽しみにしてきま 白井 信行 願い致します。 した。 白井さん、ケガをしているのに 関谷 徹 永井 啓一 白井佐智子さんの卓話楽しみに 卓話ご苦労様です。今日はよろ しております。

出席報告 司代隆之 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
9/8	46	32	14	0	6

しくお願いします。

メイクアップ

・8/26 ローターアクトクラブ 溝口明洋

本日の合計 26,000 円/累計 363,000 円

· 8/29 会長幹事会

小林一彦・鈴木光則

外部卓話 「世代を超えふるさとを感じる」 下館青年会議所前理事長 白井佐智子様



本日は青年会議所での活動を通じて感じたことをお話しさせて頂きます。12年前に生活の拠点を下館に移したとき、地域に深く関り特性を活かした町づくりをしていこうという青年会議所に出会いこのような世界があったのかと思うとともに自分にも何か出来るかもしれないと考え、以降様々な活動をしてまいりました。さらに昨年は理事長という立場で新しい2つの事業に取組みました。一つは筑西初の試みであった選挙時の公開討論会で、政治とは一線を画すべきという意見もありましたが、議論を重ね子どもたちを抱えた責任世代の自分たちがやらなければ誰も出来ないということで一致し実行しました。若い世代が政治に関心を持つ一助になればと思って

おります。二つ目は市民討議会で、それまでも行政との会議はいろいろあったものの必ずしも一般市民が発言する場になっていないという思いがあり、最も声を聞かせてほしい子育てに頑張る母親やたくさんの知恵を持ったお年寄りが意見を出し合う場を作れないかということと、最大の目的としてかつての自分のように参加者に故郷の町づくりへの意識を開花してもらう機会を作れないかということから実施しました。こちらも大きな労力と時間がかかり、中でも行政と連携しつつ独立性を保ちながら運営していくことに苦労が絶えませんでした。

(動画で討議会の模様を紹介いただきました)

参加者の声は報告書として市長に渡しており、地域力創造アドバイザー事業などにも繋がっていくと思います。もう一つ大切にしたい事業に 08 年にスタートした祇園まつり初日のイベントである「舞祭り」があります。子供が主役の踊りと音楽のまつりで子供を支える親、祖父母三世代の祭りとして定着しつつあり、踊り手たちも当初の 400 人が本年は 700 人を越えるまでになりました。今般青年会議所が主催から外れたため、その存続のため数多くの地域企業の応援を頂きました。今後も地域企業とともに成長するイベントでありたいと思っています。私自身も青年会議所を卒業し、立場がかわりますが引き続き地域と深く関り、すばらしい町を作っていきたいと思います。